

令和元年7月22日

油空圧等関係研究機関 並びに 油空圧等関係研究者 各位

公益財団法人 油空圧機器技術振興財団

理事長 棚橋 祐治

研究助成金のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当財団では、毎年、油圧・空圧・水圧およびこれらに関連した研究に、1件100万円の研究助成金を交付しており、これまでの研究助成金の交付総額は2億円を超えております。

昨年度は、全国各地から14件の申請があり、そのうち7件（准教授2名、助教3名、講師1名、博士後期課程1名）の研究課題を採択いたしました。

応募資格は、大学、大学付置研究所、高等専門学校に所属する42歳以下の若手研究者で、機械工学系をはじめ電気電子工学系、ロボット工学系、医工学系等の分野で活躍されている教授、准教授、講師、助教等や後期課程の大学院生も申請が可能です。

各位におかれましては、お手数をおかけいたしますが、油空圧等関係研究者に当研究助成金の活用をご紹介いただきますようお願い申し上げます。詳細は、同封の「研究実施者募集要綱」をご参照下さい。

記

1. 応募期間

研究助成金の応募期間は、令和元年9月1日（日）より令和元年10月31日（木）の2ヵ月間です。郵送の場合は、10月31日の消印有効です。

2. 助成対象

助成対象は、同封の「研究実施者募集要綱」の「1. 研究対象技術」に記載のとおりです。

3. 助成金額・採択件数

助成金額は、原則として1件100万円とし、令和元年度は6件程度を採択する予定です。

4. 募集資格

募集資格は、「研究実施者募集要綱」の「2. 応募の資格」に記載のとおり、若手研究者（令和2年3月31日現在 満42歳以下の方）が対象です。

博士後期課程の大学院生の方は、応募資格③の要件を満たす説明が必要です。（申請書の7. ご参照）

なお、民間企業や公的研究機関等に異動された場合は、助成の対象外となりますのでご注意ください。

（裏へ続く）

5. 応募方法

応募は、「研究実施者募集要綱」の中にある「研究助成金交付申請書」をご使用下さい。

申請書の電子媒体が必要な方は、上記募集要綱をHPからダウンロード下さい。なお、当財団にメールでご連絡頂ければ、「研究実施者募集要綱」（申請書の様式を含む）のワード様式を返信で送付します。

申請書には、文章の記載だけでなく、説明のための図形・写真を挿入して頂いて結構です。

- ① 請書（申請者本人）、②交付申請書の表書き、③推薦者の署名捺印のページ（最終頁）は、認印が必要ですので、忘れずに捺印して必ず郵送で提出して下さい。

請書の提出は、採択決定の後ではなく申請時の要件となっていますので、交付申請書に同封して下さい。

6. 類似研究

当財団の研究助成金の交付を受けた研究内容と類似の内容とみなされる申請は、原則として認められません。

7. 推薦者

応募に当たっては、大学の場合は学部長等、大学付置研究所の場合は所長等、高等専門学校の場合は校長、もしくはそれに相当する方の推薦が必要です。申請書の最終頁に推薦者の署名捺印をお願いします。

なお、署名は自筆でなくとも、押捺でも結構です。

8. 採否の通知

令和2年3月末頃、申請者全員に採択・不採択の結果を通知します。

採択者への助成金は、その所属研究機関に設けられている指定口座に、令和2年4月中頃に奨学寄附金として振込みます。

9. 大学院生が採択者の場合

大学院生が採択者の場合は、その大学の指導教員の奨学寄附金口座に奨学寄附金として振込みます。

10. 採択後の報告

採択された場合は、研究期間終了後3カ月以内に研究実施概況報告書（当財団の指定様式）を提出して下さい。なお、研究内容の発表・未発表の取り扱いは、研究者の意向を尊重いたします。

11. その他

本研究助成金事業は、(株)TAIYO及び油研工業(株)からの寄付金をもとに実施しており、返還の必要はありません。

<お問い合わせ先>

〒533-0002

大阪市東淀川区北江口1丁目1-1 (株)TAIYO大阪工場内

公益財団法人 油空圧機器技術振興財団 専務理事 福崎 文伸

電話・FAX 06(6340)5885

E-mail:zaidan@blue.ocn.ne.jp

URL <http://www.zaidan.taiyo-ltd.co.jp>